

多重債務は 一人で悩まず相談を

【相談により解決した事例】

平成13年に30万円を借りたのがきっかけで、その後借りては返す自転車操業に陥ったEさんは、気が付けば4社から250万円の債務額で、月々の返済は11万円に膨れ上がっていました。Eさんは、思い切って市役所の相談窓口へ電話を掛け、出向きました。相談室で債務の状況について聴き取りの後、司法書士を紹介され、「任意整理」で処理を進めることになりました。その結果、250万円の債務が140万円に減額され、月々2万5000円を返済し、5年間で完済することになりました。「長い間悩んでいたことが、市役所へ電話した日から解決に向かい、すべてが良い方へ向かうようだ」と明るい声で、相談窓口にて報告がありました。一人で悩まず早めに相談しましょう。

- ▼ 財産・登記相談 8月8日 (金) 13時30分～16時30分
- ▼ 法律相談(予約が必要) 8月15日(金) 13時30分～16時30分
- 【問合せ】 社会福祉協議会本所 0996(22)2355

行政書士による 無料相談

- 【時】 7月19日(土)・8月2日(土)の各10時～15時
- 【所】 プラッセだいわ川内店2階会議室(天倉町)
- 【内容】 相続、贈与、遺言、金銭貸借等契約全般、成年後見財産管理、離婚、交通事故等損害保険請求、行政手続全般支援
- * 電話でご予約ください。
- 【予約・問合せ】 行政書士民事法務研究会事務局 099(253)0911

その他

鳥インフルエンザ

高病原性鳥インフルエンザウイルスの周年発生が懸念されています。防疫を徹底しましょう。鳥類などを飼育している方は、清潔な状態で飼育してください。万一、排せつ物に触れた場合は、手洗い・うがいを徹底し、感染を防止しましょう。一度に複数の鳥が死んでいる場合は、ご連絡ください。

川内駅周辺地区 土地区画整理審議会 委員選挙

- 【選挙期日】 9月21日(日)
- 【選挙人名簿縦覧日】 7月31日(木)～8月13日(水) 8時30分～17時15分
- 【選挙人名簿縦覧場所】 本庁3階都市計画課
- 【対象】 施行地区内の土地所有者または借地権者

メジロ飼育の注意

野鳥は、法律で保護されており、メジロの飼育許可は、各世帯1羽です。メジロを愛がんに用として捕獲、飼育する場合は、必ず許可や登録を受け、違法な捕獲はやめましょう。

「街愛サロン」が 移転しました

無料休憩所「街愛サロン」が、新たに荷物一時預かり機能などが充実し、「まちあいサロン」として、国道3号川内山形屋向かいのバス停前に移転しました。

岩手・宮城内陸地震の 義援金を受け付け中

6月14日に発生した地震の被災者に対し、皆さまからの善意を受け付けています。

【受付日】 7月31日(木)までの9時～17時

* 土・日曜日、祝日を除く

【所】 本庁2階総合案内横および各支所市民福祉課

【問合せ】 本庁福祉課福祉G (内線2121)

保健センターで実施する保健事業

地域	月日	時間	内容
川内	7/22(火)	9:00～9:20	母子健康手帳交付
		10:00～11:30	健康相談(成人・母子)
	7/29(火)	9:00～9:20	母子健康手帳交付
		10:00～11:30	健康相談(成人・母子)

＝問合せ＝

本庁市民健康課(すこやかふれあいプラザ内) 0996(22)8811

2008年 市町村振興宝くじ

サマージャンボ宝くじ

発売期間 7/14(日)～8/1(金) 抽せん日 8/12(火)

今年も楽しみ!

3億円

1等・前後賞 合わせて

2等 1億円

この宝くじの収益金は、市町村が行う公共事業などの資金として、明るく住みよいまちづくりのために使われています。

【問合せ】 本庁財政課財政G(内線4732)

ふるさと満喫

川内地域永利地区編

永利地区は、28自治会で1539世帯、人口6069人で構成され、高齢化率は21・6%です。市街地から約4kmの南東部に位置し、寺山公園や地区のシンボルともいえる日笠山があり、その麓には豊かな自然と住宅地帯に包まれるように市総合福祉会館や市民病院などが立地しています。県道川内加治木線沿いには大型商業施設などが立ち並び、郊外型の都市化が進んでいます。プロ野球で活躍中の木佐貫洋投手の実家や練習で走っていた道路、木佐貫ロードもあり、看板も設置しています。南部には県道川内郡山線が北から南に縦貫し、いちき串木野市との境にある冠嶽山系の山すそには美しい田園地帯が開け、台地には住宅地や農耕地が開けています。また、中央部には、地区コミュニティセ

緑織り成す山すそに広がる田園風景と静かな住宅環境の中で、全住民が安全・安心に暮らすとともに、夢と希望に満ちた文化と福祉の古里づくりを目指しています。



第30回

ンター、小学校、保育園、各種福祉施設などが立地しており、周辺は住宅も多く宅地開発も盛んに行われています。

さて、地区コミュニティ協議会の「夢と希望に満ちた文化と福祉のふるさとづくり」を目指した活動の一部を紹介します。自治会単位での奉仕作業、防犯パトロール、日笠山展望所の整備、夏祭り、運動会、コミュニティ祭り、日笠山駅伝大会、世代間交流事業、いきいきサロン事業や18の自主級の開設などがあります。特に、EM(有効微生物群)を利用した活動で、家庭の生ごみの堆肥化や廃油せつけん作り、高牧用水地の水質改善を目指して、小学校児童と一緒に土団子を作り、活性液とともに投入するなどの活動を行っています。地球環境を守る活動を一緒にやってみませんか。

歴史・文化財

地区の歴史は古く、永利郷土史によれば147年に伴伸房(入来院)入来院(永利)が旧薩摩郡山田村の地頭となった記録から始まっています。その後、島津氏が勢力を伸ばして高牧岡に陣を敷き、渋谷一族を平定するのに3年の年月を要したのは総州家七代島津伊久でした。地区内に永利城と上野城の城跡があり、永利城には碓山城から移住した島津忠朝が住んでいましたが、1419年、戦いに敗れて隈之城の二福城に退きました。また、薩摩氏が支配した上野城は、入来院氏と島津氏が4回も攻防を繰り返して、今も古戦場が残っています。そのほか、遺跡(埋蔵文化財包蔵地)も29箇所あり、山神など由緒ある神社が多く、国指定天然記念物のオガタマノキ、市指定史跡の上野氏三代之墓、廃寺、城跡、墓跡などの重要な文化財があります。このような歴史ある郷土をふるさと探訪で次世代へ伝承したいものです。



日笠山は地区のシンボルであり、わたしたちのふるさとそのものです。



子どもたちとEM土団子を作り高牧池に投入し水質浄化を試みています。



国指定の天然記念物「オガタマノキ」。樹齢は約800年といわれています。



上野氏三代之忠真の墓。ここだけ、時間がゆっくりと流れているようです。



地区コミュニティ協議会副会長
あいこう 警司 さん

スクールガードとして、子どもたちが安心して登下校できるように見守っていますが、子どもたちのあいさつや行動から元気をもらっています。



地区コミュニティ協議会副会長
やまぐち まりこ さん

思わしい事件が多発している昨今、子どもから高齢者までが安全・安心に暮らせる町でありたいと心から願っています。



地区コミュニティ協議会副会長
おりぐち かずまさ さん

日笠山のアジサイ植樹もなかなか難しい状況ですが、地区民の協力の下、頑張っています。また、EM栽培で食の安全に取り組んでいます。



地区コミュニティ協議会副会長
きむら けんじ さん

永利地区は緑に囲まれた静かな環境で、車で10分以内で日常的な買い物もでき、また地域の目が子どもたちの安全を見守っています。

■問合せ 永利地区コミュニティ協議会 ■所在地 〒895-0007 百次町1086-1 ☎0996(23)5806